

岐阜大学創立74周年記念日行事

第55回 岐阜大学フォーラム

6.1 木

「DEIB宣言」

15:45~17:15

～岐阜大学の今とこれから～

司 会 大藪 千穂(多様性・人権担当副学長)

15:45 開会挨拶

15:50 基調講演 講師：中京大学 教養教育研究院教授 風間 孝 氏

「なぜ大学は性の多様性に取り組む必要があるのか」

-大学施策調査・大学教員意識調査を踏まえた大学のあり方と直面する課題-

16:20 リレートーク&フリーディスカッション

「多様性・公正性・包摂性・帰属感 を考える」

(Diversity) (Equity) (Inclusion) (Belonging) = DEIB

シンポジスト：リム リーワ(工学部教授)、山根 京子(応用生物科学部准教授)

加藤 みのり(地域科学部在学生)、松原 麻理恵(本学卒業生)

17:15 閉会挨拶

基調講演概要



大学の制度・慣習が異性愛や、戸籍の性と一致した性自認・性表現を前提とすることが多い中で、性的マイノリティの学生・教職員はその存在を前提とされず、ハラスメントや偏見・差別にさらされている。こうした環境の結果、性的マイノリティは自らのセクシュアリティを肯定することが困難になる場合があり、性的なアイデンティティを隠し、孤立しがちである。こうした状況は性的マイノリティの学生・教職員の学修や就労に影響を及ぼしている。本講演では、科学研究費補助金を得て、2020年に実施した全国の大学の性的指向・性自認に関する施策調査および翌年に実施した全国大学教員調査の結果を紹介し、すべての構成員に対して良好な修学・就労環境を提供するために、大学にはどのような取り組みが求められるか提言していく。

会 場：岐阜大学講堂

申 込：以下URL若しくはQRコードから事前申込をお願いいたします
(申込期限 5月26日)

<https://forms.office.com/r/8NZCifHYrm>

備 考：式典の様子は岐阜大学公式YouTubeチャンネルからライブ配信いたします

